

竹田市農地利用最適化推進委員推薦の状況(団体等による推薦)

令和8年4月13日現在

推薦・応募する区域	被推薦者(推薦を受ける者)						推薦者				
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	団体の名称 代表者の氏名	構成員 の数	活動の 主たる 目的	推薦理由	
1	白丹地区	今永 誠一	男	63	団体職員	昭和57年6月 久住町農協入所 平成11年4月 竹田市農協へ合併 平成20年4月 大分県農協へ合併 現在に至る 令和4年12月～令和7年11月 民生委員	水稲 耕作面積 14a	尾登自治会 自治会長 鶴田 博	14戸	自治会 活動	農協の職員として農業全般の知識があり、農地利用最適化推進委員には適任であるため。
2	白丹地区	佐藤 錦也	男	63	農業	農地利用最適化推進委員 2期 (H29.8.1～R2.7.19、R5.7.20～現在)	飼料用稲 繁殖牛 耕作面積 130a	後山自治会 自治会長 佐藤 久幸	19戸	自治会 活動	現在畜産業を主に農業経営を行っており、また認定農業者として地域の農業の担い手として、地域の農業に携わっている。
3	都野地区	淵 洋次	男	45	自営・農業	須崎自治会長 1年(H28年4月～H29年3月) 消防団員 継続中	水稲 480a 耕作面積 480a	大字弘原自治会 会長 伊藤 誠至	50戸	自治会 活動	農業従事者であり当該地域の担い手として、農業を本格的に実践している若手。地域の諸課題にも積極的に関与しており、農地利用最適化推進委員として推薦します。
4	都野地区	大久保 輝章	男	52	農業	H7年 大分県立三重農業高校久住分校 H8年 佐伯鶴岡高校 H13年 山香農業高校 H17年 三重農業久住分校 H23年 大分東高校 R2年 県立久住高原農業高校 R5年 退職 R5年4月より親元就農。主に畜産業を主体とする経営。	繁殖牛 親牛31頭 水稲 200a 耕作面積 200a	1分団自治会長 会長 甲斐 大地	60戸	自治会 活動	農業高校に28年程の勤務実績があり、実習教諭として生徒の指導をしている。早期退職後は、農業後継者として家業を継承している。また、地域の担い手として牧野や集落等の維持に貢献している。幅広い角度から地域の若者と交流し、将来の在り方を模索している。農地最適化推進委員としての活動に期待するものであります。
5	都野地区	阿南 誠司	男	68	農業	運送業勤務	水稲 150a 推草 400kg 耕作面積 150a	都野地区自治会長 4分団理事 内柳 雅浩	230戸	自治会 活動	阿南誠司氏は、都野地区内で、長年農業に従事されており、温厚な性格と強い責任感で地域の中核的な存在として活躍されています。よって、竹田市農地利用最適化推進委員に適任と思われるので推薦いたします。
6	荻地区	山本 昭雄	男	60	農業	自治会長 2年 農業委員 2期(H23.7.20～H26.7.19、R5.7.20～現在)	ピーマン 20a 耕作面積 20a	荻地域自治会長 岩本 郁	26 自治会	自治会 活動	認定農業者として長年農業に携わり、農業委員としても2期目を務めている。適任と考え推薦します。
7	荻地区	菅 耕輔	男	44	会社員	消防団員 15年(班長、R7年4月～)		荻地域自治会長 岩本 郁	26 自治会	自治会 活動	地元で農機具の販売、修理を行っており、農家や農地に詳しく適任であると考え推薦いたします。
8	荻地区	後藤 誠	男	71	自営業	荻町役場 (S54.2～H17.3) 竹田市役所 (H17.4～H26.3) 消防団 (S58.4～H6.3) 自治会長 (H22.4～H23.3) 市有林看守人 (R7.5～現在)	水稲 56a 耕作面積 61a	荻地域自治会長 岩本 郁	26 自治会	自治会 活動	長年役所で働いて、農地の知識が豊富である。また地域にも精通しており適任であると考え推薦いたします。
9	柏原地区	佐藤 久成	男	70	自営業	自治会長 3年 消防団員 20年 荻柏原土地改良区理事 3年 白水土地改良区理事 6年	水稲 145a 耕作面積 145a	荻地域自治会長 岩本 郁	26 自治会	自治会 活動	改良区の理事を何期も務め、水稲も145a作付けをしている。そのため、農地も詳しく責任感も強いので職務を適切に全うしていただけるかと考え、推薦いたします。
10	柏原地区	藤田 正勝	男	75	無職	自治会長 複数年	野菜 50a 耕作面積 50a	荻地域自治会長 岩本 郁	26 自治会	自治会 活動	何度も自治会長を務めており、地域の信頼も厚い。適任と考え推薦します。
11	柏原地区	長谷 裕一	男	57	農業	自治会長 1年(R7.4～R8.3)	繁殖牛 20頭 牧草 200a 耕作面積 200a	荻地域自治会長 岩本 郁	26 自治会	自治会 活動	長年農業に携わっており、認定農業者である。責任感もあり適任と考え推薦します。

竹田市農地利用最適化推進委員推薦の状況(個人による推薦)

推薦・応募する区域	被推薦者(推薦を受ける者)						推薦者				
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	氏名	性別	年齢	職業	推薦理由
1 久住地区	堀 孝広	男	60	会社員	消防団員 竹田市猟友会久住支部事務局	水稲 椎茸 耕作面積 100a	志賀 清隆	男	66	農業	阿蘇野自治会の中核的農家であり、移住してきた住民に対して農業指導、支援をするなどリーダー的な存在である。
2 久住地区	白石 俊昭	男	59	農業	農地利用最適化推進委員 1期(R5.7.20~現在)	水稲 繁殖牛 耕作面積 600a	工藤 英士	男	60	農業	現在も農地利用最適化推進委員をしており、地域の人の人望もあり適任である。
3 玉来地区	後藤 勇	男	67	自営業	吉田工区長 8年(H30~R3) 吉田自治会会長 1年(R7~R8)	水稲 自 15a 受 340a 耕作面積 355a	伊藤 良一	男	76	農業	責任感があり、地域でも自身で農業する以外にもライセンスターをしており、指導的立場である。 地域の実情をよく把握している。お世話をよくしてくれる。
4 入田地区	羽田野 弘樹	男	61	農業	農業共済組合 30年(H3.7~R3.3) 自治会長 1年(R3.4~R7.3) 農地利用最適化推進委員 1期(R5.7~現在)	水稲 160a 野菜 50a 果樹 10a 耕作面積 220a	三宮 光憲	男	80	農業	農業共済組合を早期退職し農業に意欲的に取り組んでいる。 自治会長も経験しており人柄は温厚である。 最適化推進委員の任期中ですが、その経験をさらに地元農業に活かして欲しいと思います。

竹田市農地利用最適化推進委員応募の状況

推薦・応募する区域	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	応募理由
1 下竹田地区	塩手 光史	男	69	農業	民生委員 3年(R4.12.1~R7.11.30) 自治会長 1年(R7.4.1~R8.3.31)	水稲 耕作面積 155a	竹田市では少子高齢化が進み、農地の維持管理や担い手不足が深刻化しています。こうした中で、農地利用最適化推進委員として地域農業に積極的に関わり、農地の有効活用と持続可能な農業の実現に貢献したいと思い応募いたしました。
2 長湯地区	弓立 久恵	女	80	農業	自治会長 1年(R7年4月~R8年3月)	耕作面積 4a	現場活動や会議や研修会等を通じて農作物を豊富に作りたいと思います。それが出来たら長湯にお客さんが足を運んでくれるようになればいいと思いますので応募しました。
3 松本地区	吉野 眞治	男	72	農業	農地利用最適化推進委員 3期(H29.8.1~現在)	ピーマン 耕作面積 20a	松本は圃場整備進行中のため、引き続き応募する。
4 長湯地区	四方田 弘二	男	71	農業	神堤自治会長 1年(R5年4月~R6年3月) 神堤自治会福祉委員 1年(R5年4月~R6年3月) 神堤自治会愛育保健推進員 2年(R6年4月~R8年3月)	水田 40a 耕作面積 40a	地域の実情に即した農地の保全や有効利用を進め、次世代に引き継ぐことができる農業基盤を確立したいと思い応募しました。
5 長湯地区	穴見 昭治	男	69	農業	農業法人湯の里南部副会長 (R7年~現在) 自治会長 5年(S62年~R5年3月)	水稲 300a 椎茸 耕作面積 300a	担い手への農地集積や遊休農地の解消に向けた取組みを積極的に推進し、農業の活性化に貢献したいと考え応募しました。
6 下竹田地区	首藤 賢一	男	63	農業	釘小野自治会長 1年(H29.4.1~H30.3.31)	水稲 20a 飼料稲 50a 耕作面積 70a	農地の有効活用や地域が抱える農業の課題解決に寄与したいと思い応募しました。